



金魚大研究

～金魚はぼくをおぼえているのか～

3年B組
加藤 幹大

1. けんきゅうのきっかけ

ぼくの家には1年生のこびレマルシェの金魚すべ
いでもらつた金魚を4匹きかっています。

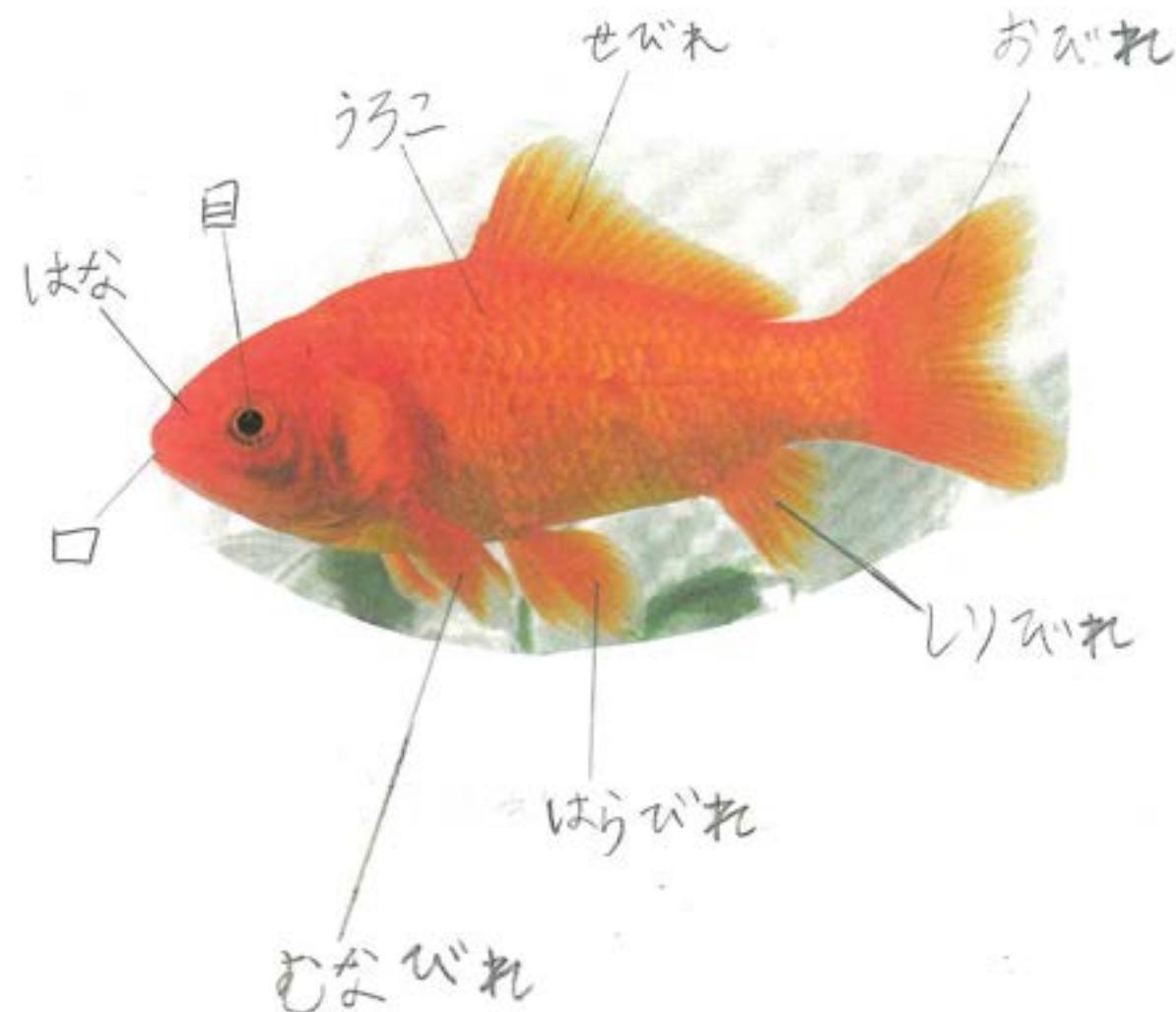
1年半かっている中で体がとても大きくなり、
これもすゞくのびて1年生の自由けんきゅうで
やつたメダカとはずいぶんちがうと思いました。

また水そうの前を通つたり、えさをやつたりする
時には、金魚がよってきて、ぼくに気づいてるよう
でふしぎに思いました。

なので今年は金魚の自由けんきゅうすることに
しました。

2、調べたこと

① 体のしくみ



② 代表的な体けい①



和金が太

体が長く、泳ぎが活発。
金魚の原種であるフ
ナの仲間にも、とて近
い体けい。



らんちゅうが太

せぐれがないことがい
ちばんのとくちょう。
動きはゆっくり。
金魚の王様ともいわれてる。

③代表てきな体けい②



りょう金が太

和金よりも短く丸い体
けいがとくちう。あ
ビしが長いものはとて
もううが。

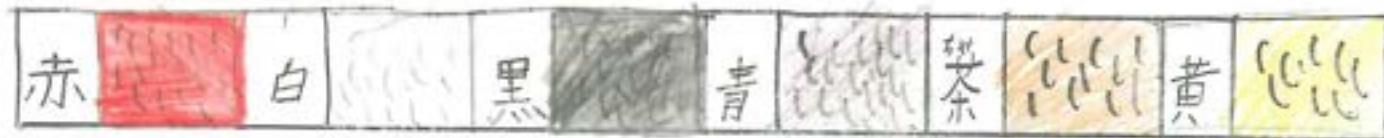


オランダし子頭が太

りょう金よりやや長めの
体けい。し子頭が出るも
の。

④ 体色と尾ビレ

体色



尾ビレ

フナ （二 まい）	<フナ尾> 	<三きながし尾> 	<ハート尾>
開き尾 （二 まい）	<四つ尾> 	<三つ尾> 	<平付け尾> 三つ尾が水 へりに広が たような尾 ビレ。
	<<じゅく尾>> 後ろから見 るとXが大 きの尾ビレ。	<モリ尾> 大きな平ら け尾の左右 がカールした 尾ビレ。	<ちくうび> チョウが羽を 広げたような 形の尾ビレ。

⑤オスとメスのちがい。

- ・体が同じぐらい大きさなら、うんちが太いのはメス、細いのはオスのことが多い。
- ・金魚を上から見ると、おなかがふくらなのはメス、す。きりなのはオスのことが多い。



金魚のひみつ

金魚のひみつ①金魚は長生き

43年も生きた金魚がいる

金魚のじ、姫は上手にかえれば、10年～15年とされて
いる。ギネスブックには、43年生きた金魚の記ろく
がの、ている。

金魚のひみつ②30㌢いじょうの水温差 にも対応できる。

金魚は~~恒温動物~~変温動物なので、周りの環境温度、つまり水温
にて体温が変化しますが、何でもいいわけではなく、
だいたい水温が0～35℃くらいで生きています。10℃前後
で動きがぶくなり8℃を下回ると冬モードになって
水のそこでじ、としてあまり動かない。

金魚のひみつ③金魚はおんこうな性格

金魚は温和な性格でたたかいを好みない。

1000年前から人間とくらし、人間にあいされて生きてきた
金魚は、^{じせきかい}自然界の動物のようにてきとたたかうひつようも
なく、エサをとるためにあうそなひつじうもないで、
おたやかでやさしい性格になつたと考えられる。

金魚のひみつ④金魚はなつく

金魚は飼い主が見えると、エサをもらえると思ってよって
くるようになる。人になついたように見えるすがたが、
何ともかわいらしい。

③、金魚でじっけんしてみよう

①じっけんのきっかけ

調べている中で、古田信行さんの「金魚はすごい」という本に、「金魚には記おくするのうカがある」と書いてあった。読んでみると、「^{ひびえ}口笛が聞こえたらえさがもらえる」ということを金魚に記おくさせ、その記おくがどれくらいいたもたれるかをためすと3日間は^{かほ}覚えていたということだった。このことから、今ぼくによってくるわが家の金魚も、3日間別の人がえさをやれば、ぼくにはよってこなくなりと思い、じっけんでたしかめようと思った。

②使った物(わが家の金魚しょうかい)

つきのページ

A



B



名前 ごくう

しゅるい コメット

尾ビシ フキナガシ尾

その他

ごはん

和金

四つ尾

• 10cmぐらいで1番大きい。

• 色は赤でヒレの先は白。

• 6cmぐらいで1番小さい。

• 色は白。

C



D



名前 | ごてん

しゅうい | コメット

尾ビレ | フキンガシ尾

その他

ダンガビクトリー

チャキン

三つ尾

- 8cmぐらいでくうより小さい
- 色は赤でヒレの先は白
- ごくうにはない白い点がある
-

- 9cmくらい大きく見える
- 色は茶
- よくえさをたべる
- はやくはんのうしゃやすい

じ、けん |

家族の中でだれに1番よってくるかを
調べる。

ほうほう

①金魚がおなかをすかせているときに水そうの左右に
二人立つ。

②金魚がどちらによるかかるんさつする。

③左右入れかわって②を行う。

よそう

ぼくに一番よってくる。

けのか

つぎのページ

日	時刻	右かわ	左かわ	A B	けさ	気づいたこと
8月2日	11:00	○*	父	○	父	分かるのに少し時間がかかる。大きが、かわるとすぐよって大き
		父	○	○	○	
	16:00	父	○	○	○	左かわから動かなかった。左がすきかもしれない。
		○	父	父	父	(じ、けんごえくやり★)
8月3日	7:30	○	父	○	父	じかにぶかった。ほくと父さんはぼくのほうにみてくるとゆうけ、かになった。(＊)
		父	○	○	父	
	13:00	○	弟	弟	弟	弟は毎日1回えくやりをするからさはない。左か
		弟	○	○	○	わがすき? 父のみのせひかも。
8月4日	16:00	弟	○	○	弟	ぼくと弟ははすこしほくによってくる。じはすこし
		○	弟	○	弟	どんかんかも。(＊)
	13:00	ばあば	○	○	○	世話をしないばあばにはよくてこない。
		○	ばあば	○	○	
	17:00	○	ばあば	○	○	ばあばにはよくてこない。(＊)
		ばあば	○	○	○	

※1

○→ぼく (みせいろ)

※2

A	ごくう
B	ごはん
C	ごてん
D	ぎんがビクトリー

じ、けん／で分か、たこと

記ろくにはないがお母さんとぼくもぼくによってきた。
ぼくが一番世話をしているのでぼくに一番よくてくること
がわかった。

考えたこと

- ・金魚はお父さんのことも覚えているかもしれない。
(水そうのそうじをつだってくれるから。)
- ・ぼくと弟は見た目がほとんど同じだからくべつできて
いれないかもしれない。
- ・お母さんはあばはほとんど世話をしていないから
金魚はほんのうしなかった。

じ、けん2

3日間世話をしたら、よってくるかを
調べる。

ほうほう

①旅行中の3日間、ばあばに1日2回、金魚のえさやりをお願いする。(旅行は8%~8%)

②えさやりいがいにも、水そうの近くを通ったら金魚に詰しがけたり様子を見たりしてもらう。

③旅行後にじ、けん1のほうほうでどちらによるか調べる。

よそう

ばあばによってくる。

け、か

つきのページ

日	時刻	右かわ	左かわ	けんか				気づいたこと
				A	B	C	D	
8月8日	9:15	○	ばあば	ば	ば	ば	ば	朝のえさやりはばあばがやった。4ひきともばあばに
		ばあば	○	ば	ば	ば	ば	いったけど、少しづやんでいた。
	13:00	○	ばあば	ば	ば	ば	ば	かわるとDしか動かなかた。やはり左かわ
		ばあば	○	○	○	○	ば	によっている?

じっけん2で分かったこと

場所の問題もあるかもしれないが、3日間世話をすれば金魚はよってくるようになる。

考えたこと

ぼくのことを覚えている(思い出した)かもしれない。
金魚の記おくが3日間というのは正しいかもしれない。

じっけん3 ぼくによってくるようになるのに何日かかるか調べる。

ほうほう

- ① ばあばが世話をするのをやめて、ぼくが世話をする。
- ② 一日1回、じっけん1のほうほうでどちらによるか調べる。

よそうとけっか

3日でぼくにもどる。

日	時刻	右 かわ	左 かわ	けっか				気づいたこと
				ハ	ミ	シ	ド	
8月9日	19:30	○	ばあば	ば	ば	○	ば	やはりCはどんどんかも。夜のえさやりはばあばがやってしまった。
		ばあば	○	ば	○	○	ば	
8月10日	14:00	○	ばあば	ば	ば	ば	ば	朝のえさやりはぼくだけじゃ昨日の夜のえさやりをわたされたのが大きいかも。
		ばあば	○	ば	ば	ば	ば	
8月11日	18:15	ばあば	○	○	○	○	○	左かわから動かない。立ちいちがわっていると言わられたので直す。(★)
		○	ばあば	ば	ば	ば	ば	
8月11日	16:30	○	ばあば	ば	ば	○	○	まよつたあと、金魚がたくさん入るかぎった。(★)
		ばあば	○	○	ば	○	○	
8月12日	8:00	ばあば	○	○	○	○	○	かわってからDしかつてこなかった。Dは人にゆぢうになる。ほい。(★)
		○	ばちば	ば	ば	ば	○	
8月13日	17:45	○	ばあば	○	○	ば	○	Cは未よっていた。Bはいつもかいざにこうどうすることが無い。(★)
		ばあば	○	○	○	○	○	
8月14日	17:00	ばあば	○	○	○	○	○	未よっていた。時間が長くなるほど左に向かって。(★)さいせん左にとくにあつまる。(★)
		○	ばあば	ば	ば	ば	○	

じ、けんろで分かったこと

う日ぐらいでだいたいぼくの方へよきようになつたが、かんせんによつてこなかつた。

考えたこと

毎日1回でも顔を出すと金魚に覚えてしまうかもしれない。金魚は「だれによる」ではなく「左による」というきおくをしてしまつたかのうせいがある。

4. かんそう

- 調べたことが全く知らないことばかりだったのちどろいた。大人になるまでかいづけたいと思った。
- A、B、C、Dもくせがあっておもしろかった。D(ギンガビクトゥ)はほんのうがはやく、C(ごてん)はみんなのはんたいにいくことが多く、B(ごはん)はあとから動くことが多かった。A(ごくう)は見つからなかつたのでもうすこしかんさつしたいと思った。
- じっけんが思いどおりのけかにならないこともあったが、しっかり表にてきてよかったです。
↑
けかの表の一のぶぶん

5. かだい

- じ、けんをつづけていくうちに主によるくせがついてきたようすがあ、たので、ながれがおそい場所だからか、えさがくろ場所だからかげんいんを調べてみたい。

6. さんごうぶんけん

- 『金魚のすべて』川田 洋之助、杉野 裕志、エムピージー、2009
- 『日本の生きものずかん14 金魚』岡本 信明、集英社、2007
- 『金魚はすごい』吉田 信行、講談社、2015
- 『小学生でも安心！はじめての金魚&×ダメ正しい飼い方・育て方』徳永 久志、メイツ出版、2019
- 『小学館の図鑑 NEO 図鑑×ダメダメ・金魚熱帯魚』青山 明平、2024

